

問 1 以下問題に対して答えなさい。

①肝臓の機能はどれか。

- ① 糖の貯蔵
- 2. 胆汁の貯蔵
- 3. 体液量の調整
- ④ 体液の pH 調整
- 5. ホルモンの分泌

②体内で代謝された結果、胆汁酸として胆汁中に分泌されるのはどれか。

- 1. DNA
- 2. RNA
- 3. グリコーゲン
- 4. ヘモグロビン
- ⑤ コレステロール

③生体内でタンパク質が分解され、アミノ酸の代謝が進んで生じたアンモニアは肝臓で () に変換される。() に入るのはどれか。

- 1. 尿酸
- ② 尿素
- 3. 亜硝酸
- 4. 一酸化窒素

④肝細胞で合成されるのはどれか。2 つ選べ。

- ① アルブミン
- 2. ガストリン
- 3. セクレチン
- 4. γ -グロブリン
- ⑤ コレステロール

⑤成人女性の赤血球数の基準値はどれか。

- 1. 150~250 万/ μ L
- 2. 350~450 万/ μ L
- ③ 550~650 万/ μ L
- 4. 750~850 万/ μ L

⑥胆汁の作用はどれか。

1. 殺菌
2. 脂肪の乳化
3. 蛋白質の分解
4. 炭水化物の分解

⑦浮腫の原因となるのはどれか。

1. 膠質浸透圧の上昇
2. リンパ還流の不全
3. 毛細血管内圧の低下
4. 毛細血管透過性の低下

⑧黄疸のある成人患者にみられる随伴症状はどれか。

1. 動悸
2. 難聴
3. 関節痛
4. 掻痒感

⑨浮腫が生じやすいのはどれか。

1. 甲状腺機能亢進症
2. 過剰な運動
3. 低栄養
4. 熱中症

⑩黄疸で黄染を確認しやすい部位はどれか。

1. 歯
2. 毛髪
3. 爪床
4. 眼球結膜

⑪血中濃度が上昇すると黄疸になるのはどれか。

1. グルコース
2. ビリルビン
3. クレアチニン
4. 総コレステロール

⑫肝障害の指標となる血液生化学検査の項目はどれか。

1. CRP
2. 尿素窒素
3. アミラーゼ
4. ALT

⑬肝硬変でみられる検査所見はどれか。2つ選べ。

1. 血小板増多
2. 尿酸値上昇
- ③ 血清アルブミン値低下
- ④ 血中アンモニア値上昇
5. プロトロンビン時間短縮

⑭肝硬変における Child-Pugh (チャイルドピュー) 分類の判定項目はどれか。2つ選べ。

1. プロトロンビン時間
- ② 血清アルブミン値
- ③ 血清アンモニア値
4. 血小板数
5. 尿酸値

⑮肝性脳症の看護で誤っているのはどれか。

1. 高蛋白食にする
- ② 粘膜保護薬を与薬する
3. 尿量の管理を行う
4. 便通を整える

⑯肝硬変患者の意識が混濁し始めた。アセスメントで最も重要なのはどれか。

1. 血糖値の上昇
2. ケトン体の増加
3. 血漿浸透圧の上昇
- ④ 血中アンモニア値の上昇

⑰重度の肝硬変で基準値よりも低い値を示す血液検査項目はどれか。

- ① 血清アルブミン
2. 血清ビリルビン
3. 血中アンモニア
4. プロトロンビン時間

⑱肝硬変による肝性脳症で生じるのはどれか。2つ選べ。

1. 浮腫
2. 異常行動
- ③ くも状血管腫
- ④ 羽ばたき振戦
5. メドゥーサの頭

⑱Aさん(50歳、男性)は肝硬変と診断され、腹水貯留と黄疸がみられる。Aさんに対する食事内容で適切なのはどれか。

- ① 塩分の少ない食事
2. 脂肪分の多い食事
3. 蛋白質の多い食事
4. 食物繊維の少ない食事

⑳Aさん(52歳、男性)は、5年前にC型肝炎、肝硬変と診断され、1回の入院歴がある。退院後、医療機関への受診を中断し3年が経過している。毎日、ウイスキーを約300ml飲んでいる。夕食の2時間後に約1100mlの吐血があり、緊急入院となった。

身体所見：体温35.4℃、呼吸数26回/分、脈拍122回/分、血圧86/42mmHg、顔面は蒼白、冷汗を認める。意識は清明だが不安げな表情をしている。

検査所見：赤血球278万/ μ L、Hb8.4g/dL、総ビリルビン4.1mg/dL、アンモニア188 μ g/dL、K3.9mEq/L、血糖102mg/dL。入院時のAさんの状態として考えられるのはどれか。

1. 急性アルコール中毒
- ② 食道静脈瘤破裂
3. 迷走神経反射
4. 低血糖発作

合計

24 / 40 点

問 1

① 1	② 5	③ 2	④ 1.5	⑤ 2.
⑥ 2	⑦ 1	⑧ 1	⑨ 2	⑩ .4
⑪ 2	⑫ 2	⑬ 3	⑭ 1.2	⑮ 3
⑯ 3	⑰ 1	⑱ 4	⑲ 1	⑳ 2

-16